



# 仙高の風

令和5年9月26日発行 第6号

朝起きて、  
隣の自分に向かって  
笑顔で話しかけよう。  
「明日も自分は最前だ。」  
と！

考え方を  
変える秘訣は、  
遣う言葉を  
変えること！

普通棟3階から4階へ続く階段の踊り場に掲示してありました。日々目標を目にし、普段の行動が変わってくることに期待したいです。

## 第76回仙高祭開催 テーマ【仙高の子】～今日からみんなのアイドルに！？

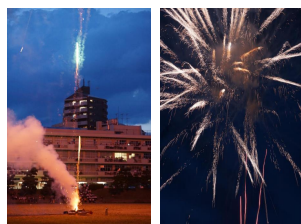
9月1日(金)[校内公開]・2日(日)[一般公開]に仙高祭が盛大に開催されました。この日のために仙高祭実行委員会を中心に、各文化部、各有志団体、教職員も含め、準備をすすめてきました。それぞれの熱い思いが、国見の丘に素晴らしい輝きを見せてくれました！今号ではその一端を紹介します！



文化部の展示発表はこれまでの練習成果や研究を発表することができる場の一つです。多くの方から励ましの言葉をいただきました。



有志によるステージ発表では、ダンスやバンド演奏、ものまね等の特技が披露され、会場を大いに沸かせました。

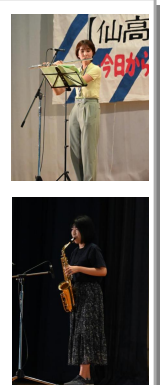


募金による花火は今年も実施できました。花火後の片付けに一般生徒を含めみんなで協力する姿が印象的でした。

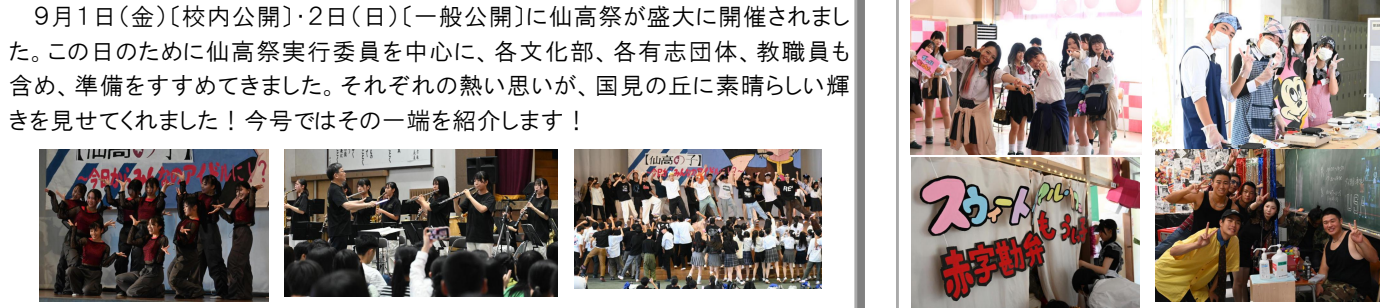
総合的な探究の時間における3年生の研究レポートのテーマ展示、昨年度の研修旅行の研究発表が展示されました。中身の濃い展示となりました。



教職員による合奏もありました。佐藤雅浩教諭、松澤千晶教諭、伊藤沙也香教諭の息の合った演奏に会場は和やかな雰囲気になりました。



文化祭実行委員長、尾関峻伍(3年)に聞きました！**Q1なぜ仙高祭実行委員長になったのですか？**A1高校最後の仙高祭を自分の記憶の中でより濃く、やりがいを感じて終わりたいと思い引き受けました。せっかく実行委員長になったのなら今年の仙高祭を最高のものにしたいという気持ちがありました。**Q2委員長をして良かったことは？**A2準備してきたステージ発表や模擬店、文化部発表が予想以上に盛り上がったことです。また、ここまで準備していく中で、2年からの付き合いである副委員長の齋藤悠太郎君(3年)とさらに絆を深めることができたことです笑**Q3逆に大変だったことは？**A3仙高祭が終わるまでの部活中や帰宅中、暇なときなどに改善案や、より楽しんでもらうための新たな試みをずっと考えていたことです。また本番では、ステージの電気が消えないといったアクシデントや投票率を上げるためにはどうしたら良いかななどを瞬時に判断、行動しなければならなかったことです。**Q4最後に後輩たちへアドバイスやメッセージをおねがいます！**A4委員長はたしかに大変な役割ではありましたが、終わったときの達成感や本番での委員会の結束感は何にも変えられないものです。初めは委員長として本当に自分が務まるかどうか不安でしたが、同じ委員会の仲間や伊藤沙也香先生、迫良生先生、阿部誠大先生など頼れる先生陣がたくさんいます。ぜひ積極的に来年は仙高祭実行委員に立候補してみてください。そして、来年は今年の盛り上がりを超えられるような仙高祭になるよう応援します！



3年生による模擬店の様子です。3年生にとっては最後の仙高祭。お化け屋敷やスイーツ販売等、歓声と悲鳴があがっていました。



PTAによるバザーの様子です。リサイクル商品の販売や喫茶コーナー、また歴代の卒業アルバムも展示され、訪れた方の憩いの場となっていました。



8月24日(木)、講師に東北大学早坂昌彦特任教授をお招きし、1学年を対象にした「SDGsとアントレプレナーシップ」のワークショップを行いました。他人と協力しながら新しい事業やプロジェクトの実現例や、社会問題をビジネスのアプローチで解決する社会事業の紹介等、新たな視点の発見がありました。

## 宮城県高校新人陸上競技大会速報 女子やりなげ 第2位 1年 大泉凜 (福島市で開催される東北高校新人大会へ出場)



9月22日(金)、PTA研修旅行が実施されました。今年度は山形方面へ出かけました。米沢市にある染職工房わくわく館では紅花染め体験を行いました。思い思いの色に自分好みの柄を染色することができ、出来上がった作品をみんなで鑑賞しました。また、南陽市にある熊野大社では、中世から近世にかけての貴重な文化財を見学することが出来ました。



9月20日(水)、教職員を対象とした特別支援教育研修会が実施されました。講師に東北文化学園大学医療福祉学部の本多ふく代教授をお招きし、「高等学校における特別支援教育と作業療法」と題し講演をいただきました。



9月14日(木)、ボランティア講演会を実施しました。講師は日本盲導犬協会仙台訓練センター豊田まどか氏がつとめました。PR犬のデモンストレーションや講話は大変興味深く、視覚障がいや盲導犬に対する理解が一層深まりました。この学習をこれからの生活に生かすべきと改めて考えさせられる良い契機となりました。



9月7日(木)、3年生による研究レポート全体発表会が行われました。以下、いくつかテーマを紹介いたします。「災害時におけるメディアの役割」・「AIがつなぐ医療の発展」・「世界の識字率からみる貧困の連鎖」・「平和のためにスポーツができること」・「伝統文化がもたらす地域活性化」・「住み続けられるまちづくりにおける数理解析の後押し」・「経済成長と循環型社会の形成」等々。研究内容は多岐にわたり、どの発表もとても素晴らしいものとなりました。

続けられるまちづくりにおける数理解析の後押し」・「経済成長と循環型社会の形成」等々。研究内容は多岐にわたり、どの発表もとても素晴らしいものとなりました。



生徒会選挙において副会長に当選した木島奏太さん(2年)にインタビューをしてみました。

**Q1なぜ生徒会副会長に立候補したのですか？**A1 仙台高校生として、生徒会執行部に属する者として、志を持って活動する人を、副会長の立場からサポートしていきたいと思ったからです。私はこれまで小・中で培ったリーダーシップを発揮して、仙高生を良い方向へと導いていきたいと思っています。

**Q2どんな学校にしたいですか？**A2 学校行事を再検討・再構築し、新たなものを作り上げたいと思っています。いい意味で「尖った仙台高校」にしたいと考えています。信任していただいたからには、何かアクションを起こして、新たな風をこの国見の丘に吹かせたいと思っています。(写真下は選挙管理委員会による開票作業の様子)



9月24日(日)、災害等の際に仙台高校に避難する地域の方が中心となって、本校第一体育館を会場に防災訓練が行われました。防災訓練では、仙台市消防局の方を講師に、救命救急の方法やAEDの使用についても説明頂きました。炊き出し訓練も行われ、万が一の事態に備える貴重な機会となりました。写真右下はアルファ米を使用したワカメご飯です。



9月6日(水)、3年生を対象とした学校推薦型選抜説明会が行われました。出願に際しての心構えや手続きの方法等の話がありました。生徒が聴講するのはもちろんですが、3年生の担任、副担任の先生方も多く出席していました。これから出願のピークを迎えます。最後まで第一志望を貫いて欲しいと思います。

生徒が聴講するのはもちろんですが、3年生の担任、副担任の先生方も多く出席していました。これから出願のピークを迎えます。最後まで第一志望を貫いて欲しいと思います。

〒 981-8502 仙台市青葉区国見 6-52-1 担当:主幹教諭 阿部頼人  
Tel 022-271-4471 URL <http://www.sendai-c.ed.jp/~sendaihs/>  
『仙高の風』バックナンバーはホームページからもご覧いただけます。